



市民とともに消費者行政の充実を考えるシンポジウム

「みんなで学ぼう、つながろう」～地域の連携で消費者被害をなくそう～

主催 千葉県弁護士会

平成26年2月8日(土) 13:30～

何十年振りかの大雪が首都圏を直撃するなか、千葉県弁護士会主催の消費者行政の充実を考えるシンポジウムが開かれました。

秋本 真利(自民党)衆議院議員をはじめ、たくさんの県議の皆さんが出席され、千葉県の消費者行政の充実を考える貴重な時間になりました。

山崎史朗消費者庁次長による基調講演「地域における包括的な消費者支援ネットワークの整備」では、地域の消費者行政の充実が大事である事を改めて実感しました。

丸山芳高代表幹事が消費者行政充実ネットちばの取組みを報告をされました。

千葉県消費者問題委員会委員 鈴木智之弁護士から千葉県弁護士会消費者問題委員会における取組みとして、昨年末に県内自治体に対して行った消費者行政の実情についてのアンケート結果の分析が報告されました。「国の財政支援がないと、消費者行政の拡充は難しい」「消費者行政は国の考える理想と地方の状況に対する理解がない」「国は地方の状況に対する理解がない」などの厳しい指摘が自治体から寄せられたことなど貴重な分析報告でした。

後半のパネルディスカッションでは井原真吾弁護士をコーディネーターに、消費者行政充実ネットちば事務局長の押師徳彦弁護士(日弁連消費者問題対策委員会副委員長・消費者庁参与)、池田美明県民生活課副課長(当時)、房総市から商工観光課主事真田英明氏、香取消費者問題対策ネットワーク会長鈴木恵子氏、千葉市地域包括支援センターからあんしんケアセンター小仲台の宮崎潤子氏の皆さんがパネリストとして活発な意見を述べられました。

千葉県弁護士会消費者問題委員会委員長常岡久寿雄弁護士の閉会挨拶でシンポジウムは終了しました。閉会時の千葉市内は一面の銀世界で景色が一変していました。帰宅できず臨時の避難所で一夜を明かされた皆さまも多かったとお聞きしています。お疲れ様でした。

○衆議院議員 秋本 真利(自民党)、

○千葉県議会議員(挨拶順)

秋林 貴史(公明党) 網中 肇(民主党) 大川 忠夫(生活) 河野 俊紀(民主党) 小宮 清子(市民ネット)

丸山 慎一(日本共産党) 水野 文也(みんなの党) 横堀 喜一郎(民主党)

※代理出席

衆議院議員門山 宏哲(自民党)秘書 衆議院議員渡辺 博道(時民党)秘書 衆議院議員田嶋要(民主党)秘書

来賓議員の皆さま 敬称略、ごあいさつ順



開会挨拶 千葉県弁護士会
会長 湯川芳郎弁護士



写真上段左から
秋元衆議院議員、秋林県議、網中県議、大川県議
河野県議、小宮県議、丸山県議、水野県議
横堀県議



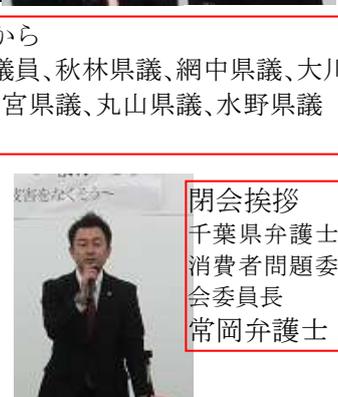
基調講演 消費者庁 山崎次長



報告 丸山代表幹事



報告 鈴木弁護士



閉会挨拶
千葉県弁護士会
消費者問題委員
会委員長
常岡弁護士

パネルディスカッション



コーディネーター
井原弁護士

池田副課長(当時)

南房総市真田氏

香取ネット鈴木氏

包括 宮崎氏

押師弁護士

